

パンサー フュージョン システム

一台で検査可能な全自動検査装置での効率化
より高度に自動化

既存のアプティマ®アッセイの性能に影響を与えることなく、検査機関現場内でパンサー®装置へのアップグレードが可能。

一台の全自動システムで最大32のオンボードアッセイを行うことにより、検査を集約できます。

1つの検体から複数のアッセイを同時に検査可能。

単一の検体溶出液を複数のPCRアッセイに分割することで効率化をはかります。

装填するだけですぐに使用できる試薬のオンボード安定性が60日であるため、ユーザーの機器にかかる時間および廃棄物が少なくなります。

オープンアクセス™機能*

パンサー フュージョンの仕様

検体処理能力	最初の結果が出るまで2.4時間 パンサー フュージョンPCRアッセイ：8時間で335のテスト パンサー フュージョンとアプティマを組み合わせたアッセイ：8時間で最大500のテスト
検体収容量	8ラック（1ラックあたり15検体）で一度に最大120本の検体チューブを装填可能 必要に応じてラックを取り出し、新しい検体を継続的に装填可能
試薬収容量	パンサー フュージョンシステム：最大28のカートリッジを装填可能、各カートリッジで12反応分、合計336テスト分 パンサーシステム：収容量は変更なし；最大4アッセイ（最大1000のテスト）の任意の組み合わせを装填可能 検査を中断せずに新しいキットを装填可能 共通試薬の収容量：2000のテスト
廃棄物容量	750テスト分
ユニットの寸法（幅 × 奥行 × 高さ） パンサーフュージョンシステム..... UPS（オプション）.....	192 cm x 81.5 cm x 175 cm 21.4 cm x 41.0 cm x 32.5 cm
重量 パンサー フュージョンシステ UPS（オプション）.....	574 kg 34.5 kg
使用可能な バーコードの種類	Code 39、Code 93、Code 128（ISBT 128）、Interleaved 2 of 5、およびCodabar
環境要件 周囲温度 相対湿度	15-30℃ 20-85%
電氣的要件 定格入力電圧 入力電流 消費電力	190～240 VAC、50～60 Hz、1800VA単相 最低10A（USP使用、専用） 装置および付属品は定常状態で1000ワット、ピークで1600ワットの電力を使用する 190 VAC回路はピークで8.5アンペアを使用する。240 VAC回路はピークで6.7アンペアを使用
システム出力 熱放散	定常状態で1000ワット（3412 BTU/時）



パンサー® システム

販売名：パンサー システム
医療機器製造販売届出番号：13B1X10179002001

© 2021 HologicJapan, Inc. All rights reserved. Hologic、アプティマ、Pantherおよび関連するロゴは、Hologic, Inc.と米国やその他の国々の子会社の商標または登録商標です。本書に記載の情報は医療専門家を対象としており、購入勧誘やプロモーションが禁止されている場所でのような活動をするを意図したものではありません。製品についての具体的な情報は、ホロジックジャパン及び代理店または下記までお問い合わせください。



ホロジックジャパン株式会社
東京都文京区後楽1-4-25 日教販ビル
TEL:03-5804-2340 FAX:03-5804-2321 <https://hologic.co.jp/>



検査にさらなる可能性を



検査機関の検査の可能性を 進化させる。



柔軟性を高める

メニューの集約：一台の装置で呼吸器感染症、肝炎、性感染症、子宮頸部の原因となるウイルスや菌を同時に検査可能です。

ランダムアクセス：検体タイプとアッセイのどのような組み合わせでも、同時に装填可能です。

連続装填：いつでも検体、試薬および消耗品を装填することができます。



ワークフローの改善

自動メンテナンス：現場での時間を短縮するため、勤務時間外にスケジュールを設定することが可能です。

双方向 LIS インターフェース：データ管理を合理化することができます。

60 日のオンボード試薬安定性：廃棄物を大幅に抑えることができます。



生産性を高める

ハイスループット：パンサー フュージョンで 335 のアッセイを処理するか、パンサー フュージョンとアプティマ® のアッセイを組み合わせると 8 時間で最大 500 のテストの処理が可能です。

検査の多用途性：単一の検体から複数のアッセイが検査可能です。

検体効率：一度抽出した核酸溶液から、複数回の PCR 検査を実施可能です。

検体収容量：最大 120 検体を連続的に装填可能です。



パンサーフュージョンシステム

PCR と TMA アッセイ両方を実行し、その場から自由に離れることができ、柔軟性を高め、検査機関の効率を進化させることを可能にする。

集約する

PANTHER
FUSION®

検体投入後に全自動で作成
一つのシステムで複数のアッセイを同時に実行

子宮頸部の健康

呼吸器

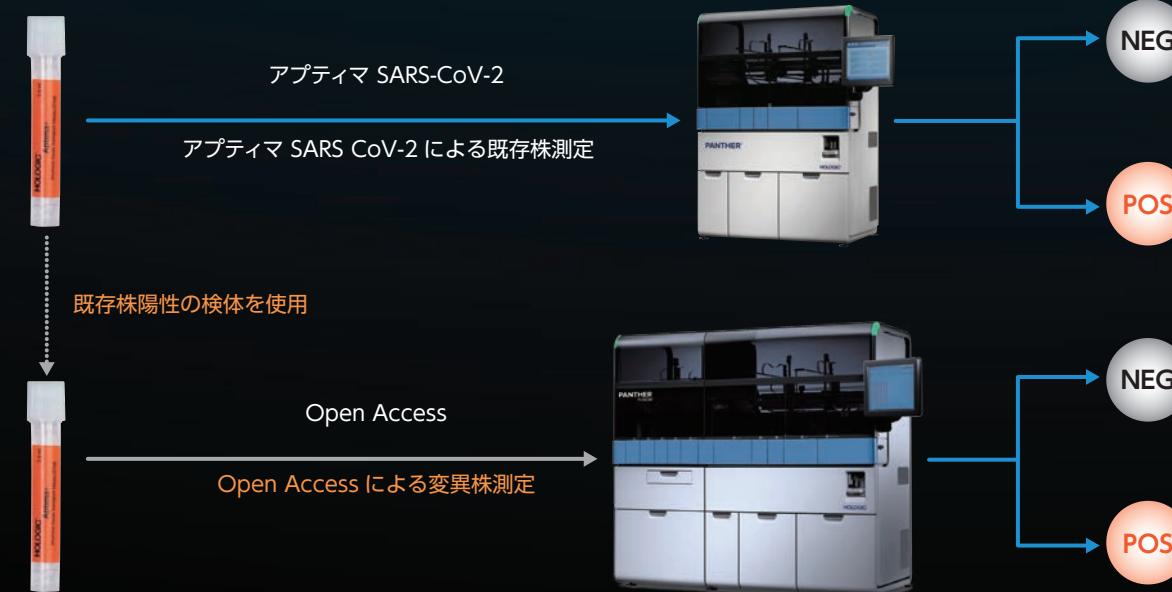
ウイルス量

性の健康

女性の健康

Panther Fusion®での 新型コロナウイルス変異株の測定ワークフロー(例)

Aptima Multitest 採取 Tube



販売名: アプティマ SARS-CoV-2
承認番号: 30200EZ00057000

販売名: Aptima Multitest スwab採取セット
医療機器届出番号: 13B1X10179002006